



2021年9月
第3回



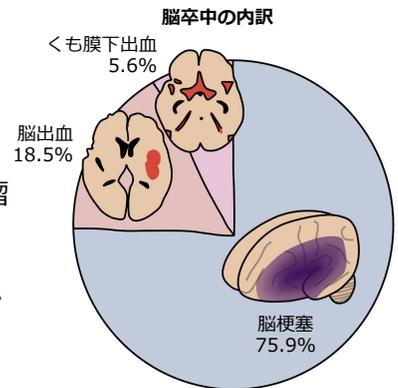
担当：今泉 医師

脳卒中

で知っておきたいこと

1 脳卒中ってどんな病気？

“脳卒中”とは、突然に発症した脳の血管の病気の総称です。
 具体的には、脳の血管が詰まってしまう“脳梗塞”と、脳内の血管が切れ
 て出血してしまう“脳出血”、脳の隙間を走行している動脈にできた動脈瘤
 が破裂してしまう“くも膜下出血”が主な病気です。
 いずれも突然に麻痺やめまい、ろれつ障害で発症します。
 突然、昏睡状態になってしまうような重症の方もいれば、いつの間にか
 起こしていたという軽症の方もいます。



2 脳卒中も予防が大切！

他の病気と同様、最近では脳卒中も予防の時代になってきました。昔は脳出血が
 8割を占めていた脳卒中ですが、食生活の欧米化に伴い、今は脳梗塞が7割半で
 す。脳梗塞の危険因子は5つあります。その内訳は、①高血圧、②糖尿病、③高
 コレステロール血症、④喫煙、⑤大量飲酒の5つです。①～③はかかりつけの先
 生によく診ていただきましょう。④、⑤はご自身の努力にかかっています。
 後遺症が心配な方はがんばりましょう！



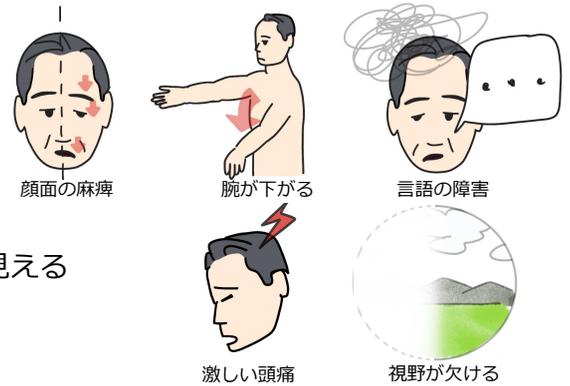
3 脳卒中を疑う症状は？

脳卒中を疑う代表的な症状も5つあります。

- ①片方の顔面と手足が動かない・しびれる
- ②言葉がでない・理解できない・ろれつがまわらない
- ③片方の目が見えない・視野の半分が欠ける・物が二重に見える
- ④立てない・歩けない・ふらふらする
- ⑤経験したことのない激しい頭痛

です。脳卒中の治療は時間勝負です！

これらの症状が、突然でた場合は、直ちに救急車を要請して病院を受診してください。



★ 今月の一句

うごかせない 様子を見ないで すぐ病院！

半身の麻痺（うごかせない）やろれつがまわらないなど、脳卒中を疑う症状（上記
 3参照）がでたら、治ることを前提にご自宅で様子を見るよりも、たとえ改善した
 としても、可及的速やかに病院を受診しましょう。

